

2010年度 入試に出た本～公立高校編～

Dr.関塾 おすすめ読書 NO.1



【北海道】
『木と私たち 詩集』
高野民雄
[詳細はこちら](#)



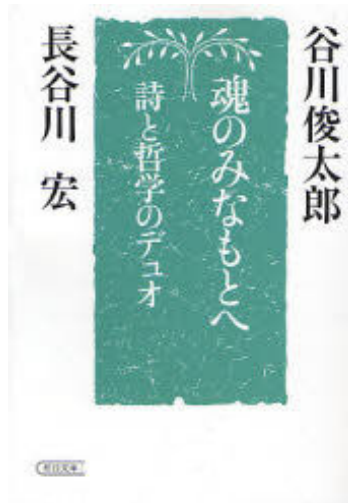
【北海道】
『セカンドウィンド2』
川西蘭
[詳細はこちら](#)



【北海道】
『自然再生
持続可能な生態系のために』
鷺谷いずみ
[詳細はこちら](#)



【青森県】
『和の思想
異質のものを共存させる力』
長谷川権
[詳細はこちら](#)



【青森県】
『魂のみなもとへ
詩と哲学のデュオ』
谷川俊太郎／長谷川宏
[詳細はこちら](#)



【岩手県】
『少年譜』
伊集院静
[詳細はこちら](#)

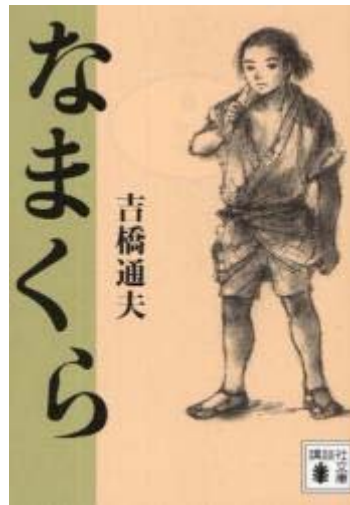


【岩手県】

『中学生からの哲学「超」入門
自分の意思を持つということ』

竹田青嗣

[詳細はこちら](#)



【宮城県】

『なまくら』

吉橋通夫

[詳細はこちら](#)



【宮城県】

『美しいをさがす旅にでよう』

田中真知

[詳細はこちら](#)



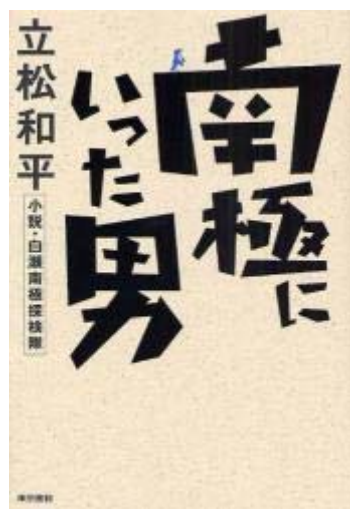
【秋田県】

『貧乏クジ世代』

この時代に生まれて損をした！？』

香山リカ

[詳細はこちら](#)



【秋田県】

『南極にいった男』

小説・白瀬南極探検隊』

立松和平

[詳細はこちら](#)



【山形県】

『ぼくたちはきっとすごい大人になる』

有吉玉青

[詳細はこちら](#)



【福島県】

『レッツゴー! 川中WOW部』

阿部夏丸

[詳細はこちら](#)



【福島県】

『知的創造のヒント』

外山滋比古

[詳細はこちら](#)



【茨城県】

『津軽百年食堂』

森沢明夫

[詳細はこちら](#)



【茨城県】

『森林と人間

ある都市近郊林の物語』

石城謙吉

[詳細はこちら](#)



【茨城県】

『三十一文字のパレット2

記憶の色』

俵万智

[詳細はこちら](#)



【栃木県】

『海を抱いたビー玉』

森沢明夫

[詳細はこちら](#)



【群馬県】

『噛みきれない想い』

鷺田清一

[詳細はこちら](#)



【群馬県】

『ぼくたちはきっとすごい大人になる』

有吉玉青

[詳細はこちら](#)



【埼玉県】

『猫を抱いて象と泳ぐ』

小川洋子

[詳細はこちら](#)

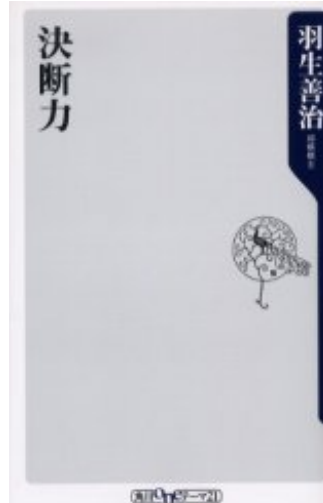


【埼玉県】

『ロボットのおへそ』

稲色哲也／池谷瑠絵／瀬名秀明

[詳細はこちら](#)



【千葉県】

『決断力』

羽生善治

[詳細はこちら](#)



【千葉県】

『利休にたずねよ』

山本兼一

[詳細はこちら](#)



【東京都】

『スコール No.4』

宮下奈都

[詳細はこちら](#)



【東京都】

『難解な本を読む技術』

高田明典

[詳細はこちら](#)



【都立日比谷】

『透明約束』

川上健一

[詳細はこちら](#)



【都立日比谷】

『情報の形而上学

新たな存在の階層の発見』

河村次郎

[詳細はこちら](#)



【都立日比谷】

『日本の書物への感謝』

四方田犬彦

[詳細はこちら](#)



【都立新宿】

『きもの』

幸田文

[詳細はこちら](#)



【都立新宿】
『魂の旅地球交響曲
(ガイアシンフォニー) 第三番』
龍村仁
[詳細はこちら](#)



【都立戸山】
『路傍の石』
山本有三
[詳細はこちら](#)



【都立戸山】
『縮小文明の展望
千年の彼方を目指して』
月尾嘉男
[詳細はこちら](#)



【都立戸山】
『漢詩の魅力』
石川忠久
[詳細はこちら](#)



【都立両国】
『プールサイド小景・静物』
庄野潤三
[詳細はこちら](#)



【都立両国】
『噛みきれない想い』
鷺田清一
[詳細はこちら](#)